

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 1 月 8 日作成)

小委員会名	地下外壁外防水仕様評価小委員会		主 査 名：岡本 肇 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (防水工事運営委員会)		委員長名：早川 光敬 主 査 名：山田 人司
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	日本建築学会としての地下外防水のあり方を書籍として刊行して提示する。 地下防水の評価方法を設定、確立する。 2017 年度・評価試験方法の確立・刊行物の執筆 2018 年度・刊行講習会・評価試験方法のフォロー		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し		
	山中勇人 (茶谷産業) 亀野行繁 (イーテック) 森上恒 (ウォータイト) 志村重頭 (建材試験センター) 田中享二 (東京工業大学) 田辺幹夫 (久米設計) 東克洋 (ダイフレックス) 池上篤 (日新工業) 前田悟郎 (ハセガワシート) 松田健一 (高山工業) 山田人司 (日本建築総合試験所) 塩田博之 (フジタ) 近藤雄飛 (AGC ポリマー建材) WG：大西正人 (積水ハウス) 佐藤公仁 (田島ルフィング) 山中誠一郎 (デザインタンク)		
設置 WG (WG 名：目的)	住宅の地下防水仕様検討 WG 2016 年 4 月より、住宅の地下防水について結露も含めた情報収集を開始し、小委員会と合同で会議を開催し、仕様検討 WG として継続している。		
2018 年度予算	10000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 建築地下外防水の設計と施工の考え方
講習会	1. 建築地下外防水の設計と施工の考え方発刊講習会 参加者数 135 名 動画配信 2 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 「建築地下外防水の設計と施工の考え方」刊行 講習会実施 100% 2. 地下外壁外防水試験方法確立 50%
委員会活動の問題点 ・課題	1. 評価方法について、小委員会を継続しての検討が必要 2. 土壌中の耐久性に関して、新たに試験開始したため、継続評価の体制構築が必要